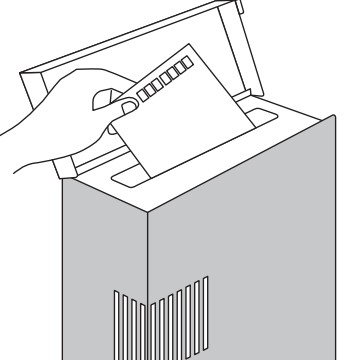


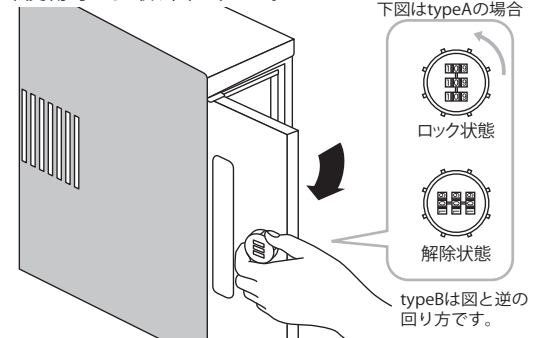
●ご使用方法

1 投函する場合は、上蓋を上げて郵便物を入れて下さい。



2 お取り出しの際は、ダイヤル錠を解除し(暗証番号を合わせ、90度回転させる) 取出口蓋を手前に開け、郵便物等をお取り出し下さい。

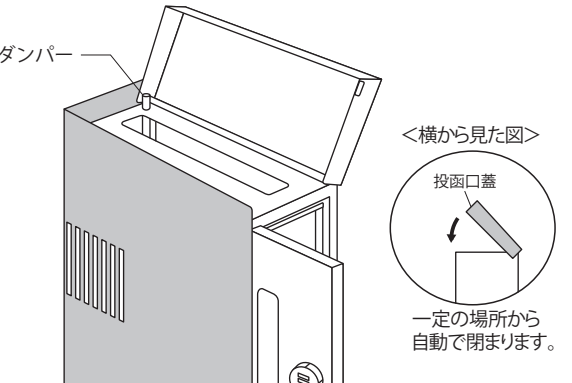
下図はtypeAの場合



ロック状態
解除状態

typeBは図と逆の回り方です。

3 取出口蓋にダンパーが付いており一定の場所からゆくりと自動的に閉まります。(ソフトクローズ機能)



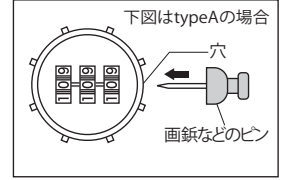
ダンパー

一定の場所から自動で閉まります。

暗証番号の設定方法
暗証番号はお好きな数字で設定できます。

- ダイヤル錠を解除します。
- 暗証番号を合わせます。(初期設定は「000」です。)
- 本体横にある小さな穴にピン(画鋏、釘等)を差し込み、押した状態を保持します。
- 3つのダイヤルをご希望の数字に合わせてピンをはずせば、暗証番号の設定完了です。

下図はtypeAの場合



画鋏などのピン

お客様暗証番号ご記入欄

--	--	--

※暗証番号を忘れるとポストが開閉できなくなります。暗証番号を忘れないようご注意ください。

⚠ 使用上のご注意

- ポスト以外の用途で使用しないで下さい。
- ポストの上に乗ったり、ぶら下がったりしないで下さい。
- 投函口蓋、取出口蓋の開閉の際に手を挟まないよう、ご注意ください。
- 製品の切断面は、安全に配慮し処理を施していますが、ケガをする場合がありますので十分ご注意ください。
- 本製品は防雨型となっておりますが、完全防水ではありません。激しい風雨の場合は、お早めに郵便物を取り出して下さい。
- 防犯上、施錠は必ず行って下さい。
- ポストは壁面より約160mm(とびらを開いた状態では約180mm) 手に突き出しますので、危険のないように取付け環境には十分ご注意ください。

●お手入れ方法

- ・使用状況や経年によって、錆が発生する可能性があります。定期的なメンテナンスをしていただきますようお願いいたします。
- ・質感を保つため、時々乾いた布等で拭いて下さい。油污れなどは、水で薄めた中性洗剤を布に染み込ませ、軽く拭き取って下さい。

⚠ お手入れ時のご注意

- 研磨剤入りのクレンザー等は本体表面に傷をつける恐れがありますので使用しないで下さい。
- シンナーや塩素系の溶剤は、ポスト本体の塗装をはがす恐れがあるため使用しないで下さい。

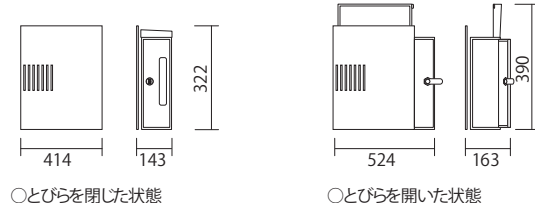
●廃棄について

ご不要になった商品は、地域の条例に従って正しく廃棄して下さい。

■製品仕様

- サイズ: とびらを閉じた状態 W414×H322×D143mm
とびらを開いた状態 W524×H390×D163mm

- 材質: <本体>ZAM(高耐食溶融めっき鋼板)
<パネル>アルミ



●販売元

株式会社 **ユニソン**

〒473-0925 愛知県豊田市駒場町藤池17番1
HPアドレス <http://www.unison-net.com>

<日本製>

Latiko ラティコ

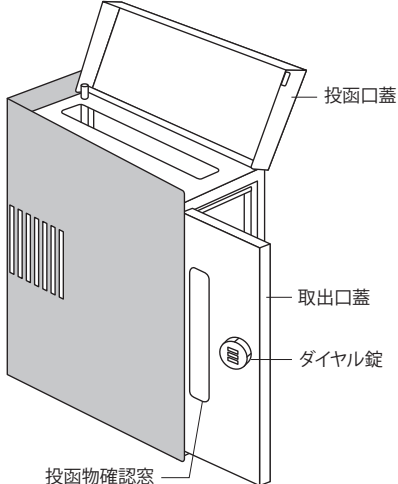
取付・取扱説明書

このたびは、「ラティコ」をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい施工とご使用をお願いいたします。

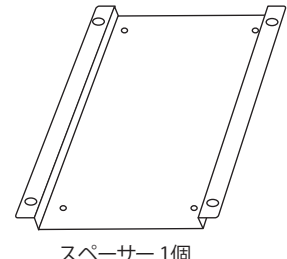
施工業者様へ 工事が終了しましたら、この取付・取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

各部の名称



付属部品

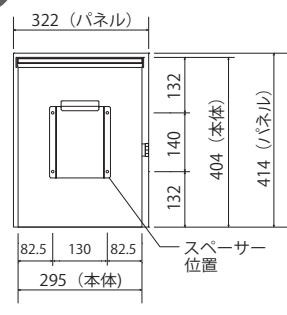
- SUS木ネジ 4.1×32mm 4本
- SUSトラスビス M5×6mm 4本
- カールPCプラグ No.7×35mm 4本



スペーサー 1個

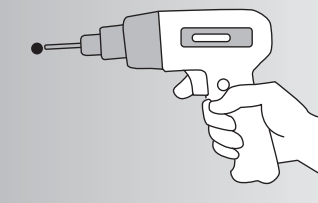
●壁面へのお取付け方法

1



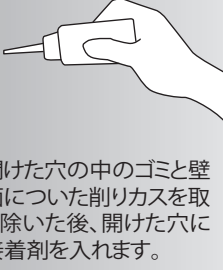
左図のサイズを参考に壁面の取付けたい位置に、ペン等でネジ位置に印をつけます。
※とびらの開閉スペースを確保して位置を決めてください。

2



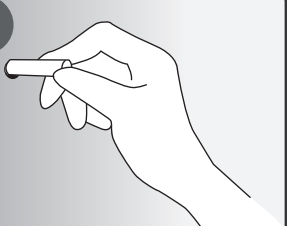
印を付けた位置にドリルで穴を開けます。

3



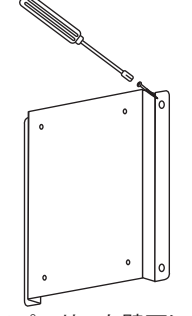
開けた穴の中のゴミと壁面についた削りカスを取り除いた後、開けた穴に接着剤を入れます。

4



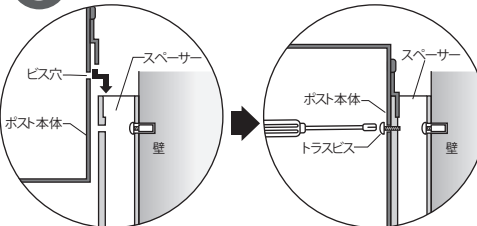
付属のカールPCプラグを奥まで差し込みます。
※付属の木ネジ及びカールPCプラグが壁面の材質に合わない場合は、専門店でご適切なものをお買い求めください。

5



スペーサーを壁面に木ネジでねじ込み固定します

6



ポスト本体をスペーサーに引っ掛け、扉をあけてポストの内側からスペーサーと本体を2箇所ビス止めします。

⚠ 取付上のご注意

- 取付けの作業は、施工業者等の専門家にお任せすることをお勧めします。
- ※お客様自身で取付けを行われる場合は、2人以上での作業をお勧めします。
- お客様が取付け中に破損された商品につきましても、お取替え等は出来かねますのでご了承ください。
- 不安定な場所には設置しないでください。
- 取付け中にポストの投函口蓋、取出口蓋で手を挟まないよう、ご注意ください。
- 本製品は耐候性の高いZAM及びアルミを使用していますが、キズ等により塗装がはがれると、サビの原因になりますので取り扱いには十分ご注意ください。

●取出口蓋の開き勝手の変更方法（必要に応じて設定）

取出口蓋の開き勝手は、取り付け場所に合わせて変更できます。

1

1 芯線下部に巻かれたテープを手でひっぱり、上に持ちあげます。

2 上に持ち上げた状態で、芯線下部を少し曲げ、軸受け（下）より、芯線ははずします。

2

取出口蓋の上下を反対に回転させます。
（右図はtypeAの場合）

※typeBの場合も同様の手順です。

左吊りもと 右吊りもと

typeA（通常品） typeA（変更後）

3

軸受け（上）より芯線を挿入し、芯線下部を少し曲げて、軸受け（下）に芯線を挿入して、取出口蓋の開き勝手の変更が完了です。

1 軸受け（上）

2 軸受け（下）

●ダイヤル錠の数字向きの変更方法（必要に応じて設定）

取出口蓋の開き勝手変更時に上下反転したダイヤル錠の数字向きを、正しい向きに変更できます。

1

取出口蓋の内側からダイヤル錠のビスを外し、角度調整金具と回転板をはずします。また、ベース部品の六角ナットを六角スパナ（対辺2.2mm）で外します。

※スパナ使用時には投函物確認窓を傷つけないようご注意ください。

※ダイヤル錠のヘッド部品は内部にグリスが塗布されておりますので、ご注意ください。

2

ヘッド部品・ベース部品を取出口蓋から外し、180度回転させて取出口蓋の開口部に入れた後、再度、ベース部品を六角ナットで取出口蓋に固定します。

※ヘッド部品とベース部品の小さな穴（暗証番号の設定用）が重なっているかご確認ください。

3

下図のように角度調整金具と回転板を組み合わせます。

角度調整金具と回転板の組合せ図（取出口蓋の内側から見た図）

＜typeA（右吊りもと・変更後）＞ ← → ＜typeA（左吊りもと・通常品）＞

＜typeB（右吊りもと・通常品）＞ → ← ＜typeB（左吊りもと・変更後）＞

4

ダイヤル錠のヘッド部品と角度調整金具・回転板を押さえながらビス止めして完了です。

ヘッド部品
数字が正しい向き
(180度回転後)